



発明の可能性は
無限大

中堅・中小

きらめく楽器の二重奏—山下工業所、アルミ製バイオリンとチェロを披露

掲載日 2013年07月19日

[Tweet](#)

0

輝く金属のバイオリンとチェロの二重奏—。山下工業所(山口県下松市、山下竜登社長、0833・41・3333)は、うめきたグランフロント大阪・ナレッジキャピタルの「THE世界一展」で、板金の匠技術で製作したアルミ製バイオリンとチェロの二重奏(写真)を披露した。

打ち出し板金加工によりなめらかな曲線を描いて輝く金属のバイオリン演奏に観客は魅了された。合わせて楽器製作の様子や同社が手がける新幹線などの鉄道車両の先頭部などの打ち出し板金加工を動画を交えて紹介した。



同バイオリン製作は技能伝承のため、若い人材採用に少しでも役に立てばと思ったのがきっかけ。現在は6人の若手板金技能者を育成中だ。

「THE世界一展」では、ナレッジキャピタル開業記念イベントとして「魅せますニッポンの技と人」をテーマに日本が世界に誇る技術や製品を展示している。期間中(9月1日まで)は同チェロとバイオリンが展示されている。

[記事の続きや他の記事は、有料電子版でご覧いただけます。](#)